別記

覚書

山田友禅工場労働争議ハ本日午後五時亀有警察署長立会ノ上ニ左ノ条件ヲ以テ円満解決シ後日ノ為メ茲ニ覚書二通ヲ作製シ各代表者及立会人ニ手交ス

記

一、解雇二十四名ニ対シ手当トシテ金弐千四百円ヲ支給ス

一、争議費用並ニ争議中ニ於ケル手当トシテ金一封（但シ金六百円）ヲ支給ス

一、山田工場ハ当分閉業スルモ山田及ビ村田工場再開ノ場合ハ今回ノ解雇者二十四名ニ対シ就職ノ先約権ヲ与フルコト

昭和六年七月二十日

工場代表　坪井璞蔵

従業員代表　山下鶴松

罷業団代表　池田恭介

関東労働組合代表　北川権造

調停者亀有警察署長　菱山[illegible]

受　6.7.27　2771

労秘第三三四一號

昭和六年七月二十一日　警視総監　高橋守雄

内務大臣　安達謙蔵殿

社会局長官殿

山田友禅工場労働争議ニ関スル件（第一報発生）

至　七、一八　解決
二五
一四

要旨（工場カ月給制度ヲ廃シタルヲ反対シ職工二十三人中・十四名罷業。関東合同・関東労働組合員合シテ争議団ヲ結ヒ他ノ山田、嘉室二工場ノ争議団員ト合流ス

標記工場ニ労働争議発生セルカ状況左記ノ通リ

記

一、発生ノ場所

府下南葛飾郡本田町大字上木下川九八

一、事業主側